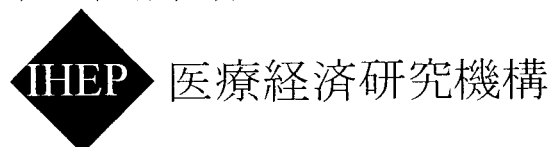


平成18年度 老人保健健康増進等事業 による研究報告書
-----------------------------------

# 介護保険制度の被保険者及び受給者の 範囲に関する有識者調査 報告書

平成19年3月

財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会



# 目 次

I. 調査概要.....	1
調査概要.....	2
II. 調査結果.....	5
1. 現行の介護保険制度の評価について.....	6
2. 介護保険制度の給付と負担の関係について.....	8
3. 介護保険制度において一層の取組みが必要なものについて.....	14
4. 介護保険制度を普遍的な制度へと見直すことについて.....	16
(1) 被保険者・受給者の範囲に関する将来的な在り方について.....	16
(2) 被保険者・受給者の範囲を拡大すべきとする理由.....	18
(3) 被保険者・受給者の範囲の見直しに関して、現在は慎重であるべきとする理由.....	20
(4) 被保険者・受給者の範囲を拡大すべきでないとする理由.....	22
5. 被保険者・受給者の対象年齢を引き下げるとした場合に制度設計上検討すべき事項について.....	24
(1) 被保険者（保険料負担者）と受給者との関係.....	24
(2) 受給対象者の年齢について.....	26
6. 保険料の負担者の範囲について.....	28
7. 40歳未満の者の保険料負担の水準について.....	30
8. 年齢や障害種別にかかわらないサービス提供の取組について.....	32
9. 将来の介護保険制度について.....	34
III. 調査票.....	35

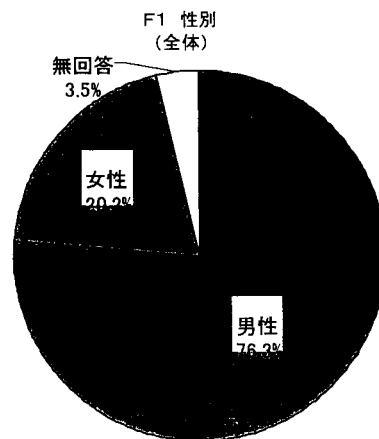
# I. 調査概要

## 調査概要

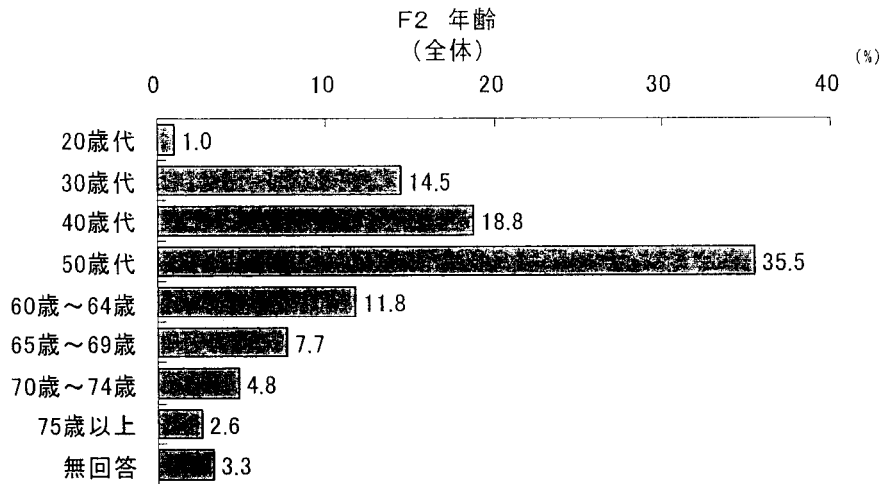
1. 調査の目的 介護保険制度の被保険者及び受給者の範囲の在り方について、各界有識者の意見を聴き、今後の介護保険制度について検討する際の基礎資料とする。
2. 調査対象 有識者 2,880名  
〔 研究・教育、報道・評論、地方公共団体、高齢者団体、労働界、経済界、医療保険者、若年団体、障害者団体、介護サービス提供事業者、障害者サービス提供事業者 〕
3. 調査時期 平成18年12月～平成19年1月
4. 調査方法 郵送による調査票の発送・回収
5. 回収状況 有効回答数 1,411名（有効回答率 49.0%）

### 6. 回答有識者の属性

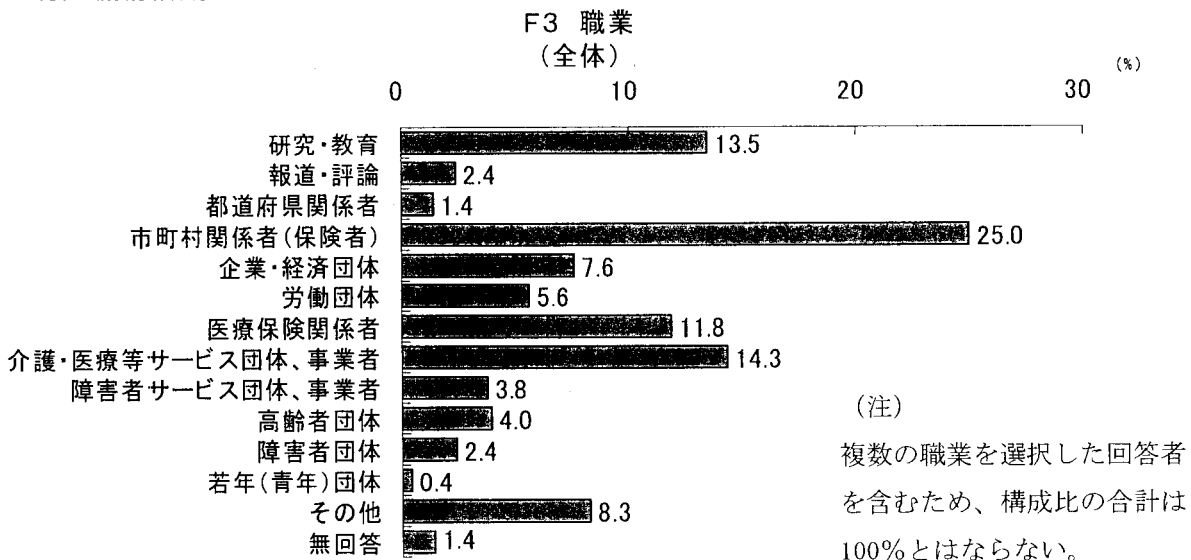
#### (1) 男女構成



(2) 年齢構成



(3) 職業構成



(4) 居住地（都市規模）別

